

2023 八尾市こどもサミット NEWS

～いじめ防止に一歩ふみだそう～

令和 5 年 11 月
八尾市教育委員会事務局
人 権 教 育 課

参加者

小学校 8 校 7 2 名 (教員含む)
中学校 1 1 校 1 2 4 名 (教員含む)
おとな 2 4 人 (市長・教育長・副教育長・
教育監・教育委員・まちづくり協議会・
八尾市自治振興会・八尾ロータリークラブ
のみなさまなど)
協賛：八尾ロータリークラブ
協力：八尾生徒指導協議会
主催：いじめから子どもを守る課
八尾市教育委員会事務局人権教育課



「八尾市こどもサミットに」こどもたち 194 名が参加！
みんなで力を合わせ、いじめのないまちづくりへ！
大きな一歩となりました！！



【中学生版のようす】11月6日、Teamsにてオンライン実施



【小学生版のようす】11月15日、Teamsにてオンライン実施



子どもたちのようすを参観する市長・教育長をはじめとするおとなのみなさん

参加した子どもたちの感想より

- ・自分の価値観を押し付けず、“相手の意見に否定から入らず”尊重する。
- ・このピンクTシャツにはいろいろな意味があるんだなと思いました。
- ・他校の話聞いて、さまざまな工夫がされていることが分かった。まだ、僕たちの学校と同じ意見もあつたし、違う意見もあつたので、違う意見を活かしながら今後、いじめに対することをやっていきたい。
- ・私はいじめとは相手を知らないことでおきる大きなストレスだと思っています。それはつまり、相手を知り、尊重することで、いじめは無くなるということです。なので、相手を知る機会をもうけたらいいと思います。具体的には、自己紹介をできる環境を作っていきたいです。
- ・違う学校の意見を聞いてみて、自分の学校にもいかせそうだなと思いました。
- ・自分の価値観と人の価値観を大切に、押し付けることはしない。
- ・何事にも否定から入らない。
- ・見て見ぬふりをしない。温かい環境をつくる。
- ・相手を互いに尊重することがいじめを防止するのに大切だと思いました。
- ・いじめをされる側の気持ちも考える。
- ・児童会のあいさつを返してくれる、コインをわたすという取組みは挨拶しあえる習慣を作れる機会だと思います。次回からも自分から挨拶できる人が増えると思います。
- ・相談できる環境をつくる。



参観したおとなのみなさんのアンケートより

・みなさん、人権について学んできたと思いますが、いじめは人のもって生まれた権利を侵害するものです。呼びかけをしてほしいです。
・各中学校独自の取り組みが聞けて良かったと思います。今日の発表やさまざまな意見を交流する中で、参加者の意識も高まったと思います。この思いを他の全校生徒に、ぜひ伝えてほしいと思います。

連絡 お願い 連絡

ご参加いただきありがとうございました。今後ピンクシャツを用いた取組みなど、いじめをなくす活動を実施される際は、人権教育課までご一報いただければと思います。私たちの今後の活動の参考にさせていただきたいと思いますのでご協力よろしくをお願いします。